

7 番（小川義昭君）

いずれにしても、よろしく願いいたします。

次に、癒しの森・森林セラピー構想について質問いたします。

森に足を一步踏み入れると、一面に緑が覆い、木々や土が香り、森に息づく命や力を感じることができます。森林から発散されるフィトンチッドが空気を浄化して、その成分が私たちを癒しリラックスさせてくれるという森林浴の癒し効果は、以前から経験的に知られています。

しかし、その森林浴の効能については、医学的なデータは少なく、客観的な証拠はありませんでした。

ところが、ここ数年、人の生理的反応を医学的に計測し評価する技法が飛躍的に進み、森林が都市よりもリラックス効果をもたらすことや、人の免疫機能を活性化することが、科学的に解明することが可能となってきました。

森林浴の効果を科学的に明らかにし、人々の心と身体の健康に役立てようとするのが森林セラピーなのであります。

近年、我が国では、心身のストレスを原因とするさまざまな心の問題が浮上するとともに、高齢化の進行や健康志向の高まりに伴い、森林が人々の心身にもたらすリフレッシュ効果に対する期待や関心が高まるとともに、森林セラピーは、健康の維持や病気の予防、リハビリテーションなどの面でも活用が期待されており、利用の仕方いかんでは医療費の削減の可能性を秘めています。加えて、地域振興も視野に含めて、森林セラピーが注目されています。

そして平成 18 年 4 月に、我が国初めての森林セラピー基地が 6 カ所、セラピーロードが 4 カ所誕生いたしました。森林セラピー基地とは、リラックス効果が森林医学の面から専門家に実証され、さらに、関連施設等の自然・社会条件が一定の水準で整備されている地域のことです。また、セラピーロードとは、ウォーキングロードとも呼ばれ、専門家による科学的効果の検証がなされた認定ロードを指します。

いずれにしても、これらの名称は、特定非営利活動法人森林セラピーソサエティによって所定の認定プロセスを経なければ、名乗ることができません。

今では、全国の森林のうち約 60 カ所が、森林セラピー基地や森林セラピーロードとして認定されています。

森林セラピー基地では、訪れる人たちのために、健康増進やリラックスを目的とする森林セラピープログラムが用意されており、森林ウォーキングを初め、さまざまな効果的な健康増進プログラムを楽しむことができます。

県内では唯一、平成 25 年 3 月に「津幡町・里山の森と湖 石川県森林公園」が森林セラピー基地に認定され、昨年春、本格オープンいたしました。体験プ

プログラムは、森林浴にストレッチやフラワーアレンジメントをプラスした5種類で、森林浴に付加価値をつけた癒しの効果で誘客を図っています。

また、隣の富山県では、富山市の立山山麓と上市町の剣岳山麓の2地区が森林セラピー基地に認定され、それぞれの山麓の森林の特色を生かした体験プランを設定して、地元はもとより、心身の安らぎを求める都会の人たちを引きつけています。

そこで提言いたします。

本市の白山ろく地域には、霊峰白山を初め手取峡谷、そして雄大な森林などすばらしい自然に恵まれ、伝統芸能や食文化、温泉群など豊富な地域資源があります。平成23年9月には日本ジオパークの認定を受け、自然に親しむ場を活用した自然体験プログラムの充実も図っております。

市民の皆さんはもちろんのこと、北陸新幹線開業に向け、「癒しの森 白山市」として発信し、多くの人を呼び込むための観光の目玉の一つとしても、癒しの森・白山市森林セラピー構想の推進を提案するものであります。

また、霊峰白山は、西暦717年6月18日、越前の僧泰澄が初登頂してから、2017年の平成29年は白山開山1300年となります。2年後の平成29年をめどに、森林セラピー基地及びセラピーロードの認定を目指してはいかがでしょうか。お考えをお伺いいたします。